

かめやま 見てある記



可愛い♡笠じぞう

広報サポーター 松村 正さん



日本むかし話の中に「笠じぞう」の話があります。大雪の降る日、おじぞうさまの頭の上には、雪が降り積もり寒そうです。気の毒に思ったおじいさんは、持っていた笠を被せてあげますが、一つ足りません。心優しいおじいさんは、自分の笠を被せました。生活が苦しくても、おじいさんとおばあさんが仲良く暮らすという話です。

右上の写真は、優しい顔をした手作りの笠じぞうです。丈は12cmほどで、鈴鹿農協関支店の一角に6体が並べられていて、訪れた人の目を和ませています。職員の方も可愛い〜！と微笑む。

作品を作った市瀬地区の山川たか子さんに話を伺うと、ニュースや写真で「稲わらで作ったジャンボ笠じぞう」の話を知って感動し、面白いと思って笠じぞうに衣服を着せることを思い付いたそうです。早速、寸法を取って型紙を作り、布を裁断して一針一針

縫って、おじぞうさまの服を作ったと経緯を話されました。また、胴体になっている容器の中に砂を入れて、作品の転倒を防ぐことも考案されました。

一方で、口元や手足、数珠などの小さなパーツは、手元が少しでもぶれると納得するものができず、苦勞したと苦笑いされていました。

今回は、山川さんも参加されている公民館の「いきいきサロン楽々寿会」に伺って、お話を聞かせていただきました。この日はバラの花の飾りを作る活動が行われていて、参加者の皆さんはとても楽しそうでした。山川さんも、「いろいろな作品を仕上げると、満足感いっぱい楽しい時間です」と笑顔で振り返ってくれました。



ハロキッズ

このコーナーでは、元気な亀山っ子の写真を募集しています。掲載を希望する人は、広報グループ（☎84-5021）へご連絡ください。



西川 にしかわ
彩葉 いろは
ちゃん(左) 平成30年3月生まれ
茉律 まりつ
ちゃん(右) 令和2年4月生まれ



小林 こばやし
蓮花 れんげ
くん(左) 令和元年7月生まれ
芽人 めいと
さん(右) 平成27年11月生まれ
菫 すみれ
ちゃん(中) 平成29年9月生まれ

これからも姉妹なかよくね！

いつまでも笑顔いっぱいの3人でいてね！